



ドクター板東の メディカルリサーチ

Vol. 66

～歌に乗せ 詩の心が 訴える～

<http://hb8.seikyou.ne.jp/home/pianomed/>

私たちは常に前へ歩いていても、何かに躓いて転倒し怪我をするときがある。そのとき、身体の傷が完治しても、関連した問題で心の傷が残ってしまう場合もあるだろう。

「これと似ているのが、いま日本の状況と思われる。予想できない苦難が降りかかり、目に見える問題は少しずつ解決しつつあるようだ。しかし、心の問題にどうのように対応すればよいか、その回答は簡単には見つからない。

心のケアが、注目されている。音楽は国境を越えた言語で、国や文化が異なつても、音楽の力 "The Power of Music" が世界で認められてきた。今回ば、人間を勇気づける「歌」について、触れてみたい。

国際的歌手の救援

世界に知られる週刊誌 Time (May 23) で紹介されたのが音楽CDの記事である。世界のヒットチャート 37 曲が収められた名曲集。ジャケットには「田の丸」が

あしらわれ、日本のための応援歌 (Songs for JAPAN) とタイトルにある。なお、売り上げはすべて日本赤十字に寄付されるという。

関わっている著名な歌

手は John Lennon や Bob Dylan, Madonna, Elton John Pink, Enyaなど。音楽とは国境や民族、言語を超える存在である。だから、音楽家は世界にメッセージ

37 CHART-TOPPING HITS AND CLASSIC TRACKS FROM THE BIGGEST NAMES IN CONTEMPORARY MUSIC.
SONY MUSIC AND ITS AFFILIATES WILL DONATE 100% OF THE NET PROCEEDS FROM THE SALE OF THIS ALBUM TO THE JAPANESE RED CROSS SOCIETY.



日本人と歌（うた）

我が家は先人たちは言靈（ごとだま）を大切にした。つまり「言語には精霊が宿されている」という信仰である。口から出た言葉は現実化するものと信じられていたからだ。

人々は互いに争うが、そのとき、自己防衛で最大の武器は、呪力を有する言葉である。この闘いで負けると相手に従うことになる。すなわち、言葉には人の命をも左右するパワーがあり、呪力から呪言、呪謡、呪歌へと発展したのである。

「うた」や「うたう」に充てる漢字は通常「歌」である。当初の漢字は「哥」だ。以前「哥（うた）」といふタイトルの日本映画もあつたり、飲食店の名前などに使われたり、「歌」になつた

心の歌は詩歌で

うたの意味を持つ漢字には、唄、詩、謡、唱、詠、謳などがある。それぞれに微妙な意味の違いがあり、ニュアンスの違いを伝える

を発信し伝え、時には政治家になり、歴史を変えていくパワーを持つ。

「欠」とは何だろうか？ 実は、人

の姿を表している。「立つている人が口を開いて叫んでいる」様子が示されている。おそらく、神にせまるときには、祈る声にリズムをつけたのだろう。その際には、強い調子で訴えるように、歌って祈ったものと思われる。



古の時代から「うたの心」は日本人に脈々と受け継がれてきた。その一因は、日本語という言葉を大切にし、言靈と考えてきたこと

が挙げられよう。

外国人からみると、「日本

人は一億総芸術家だ」と評価されることも。というの

は、短歌や俳句をたしなむ日本人が非常に多く、このような民族は地球上では他にはみつからないからである。古く、奈良時代には万葉集が、平安時代に源氏物語（1000年前）が生まれた。こんな事実も諸外国

ではアンビリーバブルなことだ。万葉集で山上憶良は遣唐使へ歌を贈ったという。

「神代より

ひ伝て来らく

そらみつ 大和の国は 皇
神の 厳しき國 言靈の 幸
はふ國と 語り継ぎ 言ひ繼
がひけり」（5-894）。この長歌で憶良が伝えたかったのは、「日本は言靈で幸福になる国」ということだ。

心と歌は連なる

古今和歌集や新古今和歌集などの勅撰集におさめられた和歌の発展が行き詰まる、連歌から俳諧連歌、

連句へと栄えていくことに。庶民の中で「かけあい歌」となり、歌は日本人の「おもやひのもの」（共有財産、柳田国男）に醸成したのである。

片歌問答歌

倭建命（やまとたけるのみこと）と御火燒翁（みひきのおきな）との唱和問答歌

日本武尊

最古連歌（万葉集卷八1835）
ニユニケーションから生まれたのが言葉であり、音であり、音楽である。ここから宗教的儀式に発展し、記

尼が頭句（もとのつがひことば）をよみ、また大伴宿

禪家持が尼に読（あづら）へて末句（すゑのつがひことば）を續きて和ふる歌一首

連歌・連句

哥座
本著

詠

録のために漢字が発明された。人は自分の感情を表現したい、他人に伝えたいと切なる思い、強い欲求がみられる。そのため、心の詩が音楽の歌となってきたと言えよう。

詠歌と声明

「うたう」という漢字の中に「詠」がある。詠歌に使われる「詠」とは、歌と比較して、もっと声を長くのばして歌う方法を指す。

詠＝言十永であり、「永」とは、水の流れが合流して、

その水脈（水路）が長いと

いう意味を含む。つまり、強く長く声をのばして、詩歌（漢詩および和歌を含む）を歌いあげることを「詠」と呼ぶことに。

さらに、「声明」がある。声明（しょうみょう）と読めば、仏典に節をつけたも

の「声明」（もじめい）と呼ばれ、日本の中でも「かけあい歌」

ともいわれたのが「おもやひのもの」（共有財産、柳田国男）に醸成したのである。

声明とは、古代インドの学問分野で五明（ごみょう）の一つだ。五明は次の5つの分野を含む。
1 聲明（音韻学・文法学）
2 工巧明（工芸・技術論）
3 医方明（医学）
4 因明（倫理学）
5 内明（宗旨、仏教学）

以前、私はある仏教界の集まりで講演を担当したとき、お坊様の詠歌を拝聴させて頂いたことがある。伸びやかで清く浪々とした歌

躍し、90年代からは老若男女誰もが楽しめるようになった。

これほど進歩をとげた要因をリサーチしてみた。

・誰もが利潤を求める特許出願などしなかつた

・より良い品質を求め、誰もが努力工夫を続けた

・本来、日本人は、人前で歌を歌いたい民族である

聲門

伝統音楽の一つのこと。旧字体では聲明と書き、別名として梵唄（ぼんばい）・梵匿（ぼんのく）・魚山（ぎょざん）というのもみられる。

声明とは、古代インドの

学問分野で五明（ごみょう）の一つだ。五明は次の5つの分野を含む。

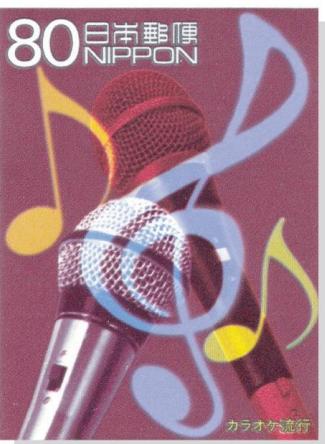
1 聲明（音韻学・文法学）

2 工巧明（工芸・技術論）

3 医方明（医学）

4 因明（倫理学）

5 内明（宗旨、仏教学）



現代はカラオケ

現代はカラオケ

今般、私はカラオケについて調査中だ。カラオケは日本発の世界に誇る音楽文化である。1960年代後半から70年代にかけて、日本各地でカラオケが芽吹

き、80年代に社交場で活

躍し、90年代からは老若男女誰もが楽しめるようになつた。

これほど進歩をとげた要因をリサーチしてみた。

・誰もが利潤を求める特許出

願などしなかつた

・より良い品質を求め、誰

もが努力工夫を続けた

・本来、日本人は、人前で

歌を歌いたい民族である

ミユニケーションから生まれたのが言葉であり、音であり、音楽である。ここから宗教的儀式に発展し、記

葉羅賀縛曰羅薩俎縛僧
同上
萬葉集卷八1835
にぱりつくば

新治筑波（にぱりつくば）を過ぎて幾夜か寝つる
一方、「せいめい」と読み
こそ、内閣総理大臣のコメ

（板東浩、ばんどうひろし、医学博士、糖尿病専門医、ピアニスト）